



先輩からのメッセージ① 自分の描く未来に近づくために

中学3年生のとき、数学の問題を解くのが大好きで、問題が解けず困っている人に教えることができました。そんなとき、「教えるって楽しい、好きだ」と感じました。その夏、私は「好き」を仕事に変えられる道を見つけました。豊橋南高校教育コースです。教育コース（Edu）では様々な体験活動を行います。ここでしか学べないことがたくさんあります。母校（中学校）訪問では、先生方の本音を聞くことができ、教師の視点を学びました。東北スタディツアーでは宮城県と岩手県を訪問し、震災と復興について学びました。現地の高校生と交流する中で、地域の人々と関わることの大切さを学びました。普段のEduの授業では愛知教育大学の先生方の講義を聞いたり、グループ活動を行っています。Eduでの学びの中で、新しい考えが身につく、物の見方が変わりました。これからもEduの一員として学び、自分の描く未来に近づきたいと思います。

教育コース2年 齋藤智美さん（南稜中出身）

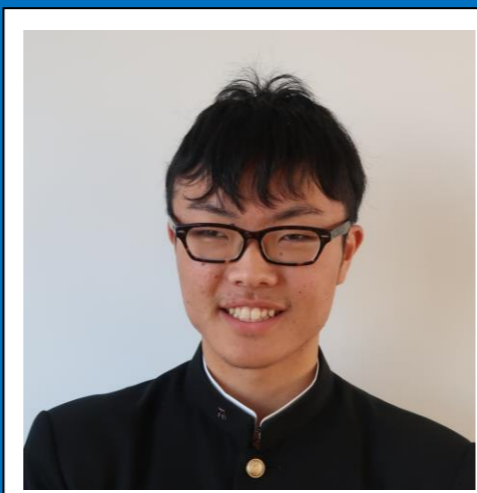
先輩からのメッセージ② 「目指すべき場所」を見つける

私は小学校6年生のとき、はじめて教師という仕事に憧れを持ちました。中学生になってもその思いは変わらず、中学校の教師になりたいと思っていました。中学3年生になったとき、豊橋南高校普通科に教育コース（Minami Edu）が新設されることを知りました。「これだ!」と思い、入学を決意しました。

Eduでは3日間の小学校体験実習（ジョブシャドウイング）や小学校あいさつ運動など、他の学校やコースでは味わえない魅力的な体験や出会いをたくさん経験することができます。私はそれらの体験や活動を通して将来の目標を定めることができました。今は小学校教諭こそ「自分の目指すべき場所だ!」と明確に感じるようになりました。

「先生になりたい」、「教育に興味がある」、「子どもと関わるのが好きだ」と思っている中学生の皆さん、ぜひ一緒にMinami Eduで学びましょう!

教育コース2年 鷺坂聡孝さん（五並中出身）



台湾修学旅行 学校交流

Minami Edu

Education Delight United

- 誰かの力になる それが嬉しい -



気仙沼高校と協働学習（東北ST）

Access

「大清水駅」から徒歩 5～7分

豊橋鉄道渥美線

「新豊橋駅」から「大清水駅」 約18分

「三河田原駅」から「大清水駅」 約14分



広いキャンパス！
駅から近いよ！

Campus



愛知県立豊橋南高等学校

〒441-8132 愛知県豊橋市南大清水町字元町450

TEL 0532-25-1476 FAX 0532-25-4887



小学校あいさつ運動

豊橋南高校 教育コース

聞いたことは10%、見たことは15%、話し合ったことは40%、体験したことは80%、人に教えたことは90%身につけると言われます。だから体験と発表を大切にします。

小学校あいさつ運動、東北スタディツアー、愛知教育大学訪問、特別支援学校訪問、小学校運動会体験活動、台湾修学旅行。あなたの世界を広げる体験が待っています。



台北九份観光



表現力の育成

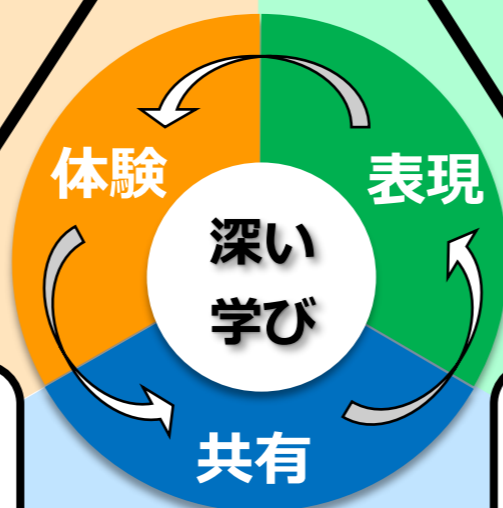
体験したことを話し合い、話し合ったことを自分の言葉でまとめる。同じ体験をし、同じ未来に向かう仲間たちといっしょだから、話し合いの深さが違います。テーマの理解が深まれば、きっともっと学びたくなる。さらに、体験活動の前には、愛知教育大学などの先生から専門の授業が受けられます。計画的で実践的なカリキュラムがあなたの進路を拓きます。



台北日本人学校訪問

学びに向かう力

どのように社会・世界と関わり
よりよい人生を送るか



愛知教育大学との連携

知識・技能

何を理解しているか
何ができるか

思考・判断・表現力

理解していること・できる
ことをどう使うか

文部科学省「平成29・30年度改訂 新しい学習指導要領リーフレット」参照

Minami Edu は出会い体験を出発点に、多様な進路の実現を目指します



ERP (研究活動)



小学校体験実習

私たちの出発点は出会いです。「出会いは宝」、そう感じられる瞬間がたくさん待っています。出会いから地域と防災を学ぶ東北スタディツアー、お世話になった中学校恩師へのインタビュー、3日間の小学校体験実習、台湾修学旅行での現地高校生との交流。地域も世代も国境も越えて、様々な出会いが待っています。そしてその出会いが、あなたの可能性を広げます。



東北スタディツアー



愛知教育大学院生との授業

大学入試改革の動向

●愛知教育大学 (例)

- ① 総合型選抜入試の導入
知識偏重ではなく、高等学校における諸活動の実績等を多面的・総合的に評価するため。書類選考では、高校時代までに経験した教育に関わる活動を評価する。
→ 教育コースでの体験的な活動が生きる。
- ② 一般選抜入試での小論文・面接の必須化
受験者の教育職に対する適性や意欲を判断するため。
→ 教育コースでの表現活動や課題探究活動が生きる。